

次の各問いに答えなさい

平成30年度入試問題

- ① (6) 1から6までの目の出る大小2つのさいころを同時に投げるとき、大きいさいころの出る目を x 、小さいさいころの出る目を y とする。このとき、 $\frac{y}{x}$ が整数となる確率は $\frac{\boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セソ}}}$ である。ただし、2つのさいころは、どの目が出ることも同様に確からしいものとする。

平成28年度入試問題

- ① (7) $\boxed{0}$, $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$, $\boxed{5}$, $\boxed{6}$ が書かれたカードが1枚ずつ合わせて7枚ある。この中から1枚引き、引いたカードの数を a とする。引いたカードは戻さずにもう1枚引き、引いたカードの数を b とする。 $x = 10a + b$ とするとき、 x が43以上である確率は $\frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツテ}}}$ である。ただし、 x のつくられ方は、同様に確からしいものとする。